

姫路市長 清元 秀泰 様

要 望 書

清元市長に於かれましては益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。

また、コロナ禍に於ける市政運営には大変ご苦労されている事と存じ上げます。

さて我々「播州祭り屋台伝統文化保存議員連盟」では、これまで播州姫路の秋祭りを通じて、地域の活性化、市民同士の繋がり、伝統文化・伝統工芸品の保存・継承を訴えて参りました。少子高齢化に加え、地域社会の希薄化が叫ばれる中、将来に於いて、播州姫路の伝統文化の継承、地域の絆を考えると必ず残していかなければならない課題であると考えます。

また、姫路市民は勿論の事、市外・海外からの訪れる方々にも、この地域の伝統文化・伝統工芸品の素晴らしさを伝え、披露していくための施設の整備が必要であります。

この度、清元市長が新たに提案された独自の施設の一つに「お城や祭りなどを体感できる施設を整備し伝統文化を継承すること」と提案されており、我々が目指す目標と軌を一にするものであると考えます。

つきましては、早期に計画を立て、具体的に建設・完成を目指して戴きたいと思っておりますので、平成17年に一度、他都市の複数の施設を調査戴いた経緯はありますが、20年近く経ち時代背景も変化している事から、『令和5年度予算』に於いて、展示品・候補地・運営・財源等、施設整備に関する『調査・研究費』を計上して下さいます様お願い申し上げます。

我々、議員連盟も協力・支援して参る所存です。ここに施設の早期実現を目指し要望と致します。

令和5年2月2日

播州祭り屋台伝統文化保存議員連盟

三輪 敏之
蔭山 敏明
木村 達夫
酒上 太造
井川 一善
有馬 剛朗
妻鹿 幸二
重田 一政
竹尾 浩司
白井 義一
金内 義和